

2024年1月30日
城西大学水田記念図書館

第12回 地域相互協力図書館合同主催公開講座

「クロスロードゲームで学ぶ、
私がやるべき災害対応」

(配布用)

13時30分～15時00分

講師：飯塚智規
(現代政策学部准教授)

講座の目的

「クロスロード」とは「岐路」「分かれ道」。
そこから転じ意思決定時の**重要な決断**や**行動選択**を意味します。災害対応において、私達はしばしば**ジレンマを抱えながら意思決定**をしなければなりません。このゲームでは、二者択一の設問にYESかNOで回答し、みんなで議論をして、参加者間の統一見解を作り上げていきます。このゲームを通じて、受講者には、**災害対応を自らの問題**として考え、様々な意見や価値観など多様な視点に気づき、**災害対応の判断力**を養って頂きたいと思います。

クロスロードゲームとは？

「判断力を養う災害対応ゲーム」

…災害対応においてよく見られるジレンマ（こちらを立てればあちらが立たず）を素材として、参加者が、二者択一の設問にYESまたはNOの判断を下すことを通して、防災を「他人事」ではなく「我が事＝自らの問題」として考え、同時に相互に意見を交わすことを狙いとしたゲームである。多数意見だけでなく、少数意見にも耳を傾け理解することが重要となる。

※クロスロードは1995年の阪神淡路大震災後「文科省大都市大震災軽減化特別プロジェクト」の一環で、震災対応した神戸市職員からの調査に基づき製作された防災教材です。

ゲームの利点

1. ゲームの「勝ち負け」は目的としない。
2. ゲームを通じて、災害対応を自らの問題として考えると共に、自分とは異なる意見・価値観の存在に気づける。
3. 様々な考えや意見があることも理解できる。
4. ゲームを通じて、知識の欠如や問題点に気づける。
5. ゲームなので積極的な参加が期待できる。
6. 参加者の経験や立場からの影響を少なくできる。

ゲームの準備

それではゲームを始めたいと思います。
まずは、各自、自己紹介をしてください。
自己紹介の内容は…

1. 氏名
2. 現在の住まいの市町村名
3. この講座を受講した理由

全員の自己紹介が終わったら、班の中で
司会者（議論の進行係）を1人決めてくだ
さい。

問題を通じてゲームのルールを理解する

1. 各自、YesカードとNoカード、回答用紙を1つずつ持っているか確認してください。
2. 私から設問を出すので、先ずは誰とも相談せずに自分の判断を考えて回答用紙に記入してください（Yes or Noを理由も合わせて記入してください）。スマホ等も使用しないでください。時間は3分です。

それでは問題にチャレンジしましょう

今日は1月1日に発生した能登半島地震の教訓も踏まえた3つの問題にチャレンジしてもらいます。それら問題を通じて、ご自身がどう災害に対応しなければならないのか、そのためには事前に何を対策として取り組まなければならないのかを、よく考えてください。

問題を通じてゲームのルールを理解する

3. 飯塚の指示のもと、自分の考えのカード（YesカードかNoカード）を全員が一斉に班の中央に提示します。
4. 提示結果を各自が回答用紙に記入します。
5. 飯塚の方で各班の提示結果を聞きますので提示結果が多数派だった方は、挙手をしてください。多数派の方にお菓子を1つ贈呈。ただし、YesかNoが一人だけだった場合、その一人にお菓子3つ贈呈。

問題を通じてゲームのルールを理解する

6. 班の司会のもと議論をして、班としての結論（Yes or No）を出してください（安易に多数決はダメ！）。
7. 議論の結果（班の総意）を各自が回答用紙に記入します（Yes or Noを理由も合わせて記入してください）。

6と7に要する時間は15分です。

問題を通じてゲームのルールを理解する

8. 飯塚の方で各班に議論の結果を聞きます。その際、班の総意と最初に自分が出した Yes or No が一致した方には、お菓子を1つ贈呈します。
9. 最後に、飯塚の方で問題の趣旨を解説しますので、今後の災害対応・対策の参考にしてください。なお、いずれの問題でも Yes が正しい、No が正しいという問題はありません。

まとめ

クロスロードゲームを通じて、**災害対応を自らの問題**として考えることはできましたか？また、他者の様々な意見や価値観に触れて、多様な視点に気づくことができましたか？

みんなで議論をして、**災害対応の判断力**を養うことは非常に重要です。クロスロードゲームは、防災訓練とは違い、大掛かりな準備も不要です。このゲームを通じて、**あなたや地域コミュニティが求められる災害対応を理解し、そこから、どのような防災対策を普段しなければならないのかを考える**ようにしてください。

クロスロード・・・あなたならどうする？

班 氏名

問 1

自分の 意見	Yes	理由
	No	

※Yes か No に○を付けて、理由を記入しましょう。

	カード提示結果	議論の 結果	結果の理由
班の 意見	Yes 人	Yes	
	No 人	No	

※カード提示結果の欄に Yes の人数、No の人数を記入しましょう。

※議論の結果、班の総意は Yes か No のどちらだったのか、該当する方に○を付けて、理由を記入しましょう。

問 2

自分の 意見	Yes	理由
	No	

※Yes か No に○を付けて、理由を記入しましょう。

	カード提示結果	議論の 結果	結果の理由
班の 意見	Yes 人	Yes	
	No 人	No	

※カード提示結果の欄に Yes の人数、No の人数を記入しましょう。

※議論の結果、班の総意は Yes か No のどちらだったのか、該当する方に○を付けて、理由を記入しましょう。

裏面に続きます。

問3

自分の 意見	Yes	理由
	No	

※Yes か No に○を付けて、理由を記入しましょう。

	カード提示結果	議論の 結果	結果の理由
班の 意見	Yes 人	Yes	
	No 人	No	

※カード提示結果の欄に Yes の人数、No の人数を記入しましょう。

※議論の結果、班の総意は Yes か No のどちらだったのか、該当する方に○を付けて、理由を記入しましょう。

メモ

--